

平成29年度品川区電力節減方針について

1. 4月以降の電力需給の見通しは、当面安定供給を確保できる見通しではあるが、火力発電所の計画外停止、猛暑の影響等により、電力の供給不足に陥る恐れが依然としてあるため、夏期（7月～9月）を中心に積極的に節電に取り組むこととする。
2. 公共施設等では、平成28年度と同様に、平成22年度と比較しマイナス15%を目標にして電力を削減する。
ただし、利用者の健康保持など業務や施設の特性等により、マイナス15%を達成することが困難な場合は、別途目標を定めることとする。
なお、節電にあたっての基本的な考え方は次のとおりとする。
 - (1) 平成23年度から実施している節電の経験を踏まえ、利用者の理解を得るために努めながら、区内の電力需要が高まる昼の時間を中心節電に取り組むこととする。
 - (2) 総合庁舎、保育園、特別養護老人ホームなどの高齢者施設、小学校、中学校、義務教育学校、清掃事務所など、区民生活に大きな影響を及ぼす業務や施設においては、業務等への影響を必要最小限とすることを基本に節電に取り組むこととする。
 - (3) 集会場や文化センター、運動公園施設など、区民向け貸し出し施設については、区民サービスの低下を極力招かないことを基本に、各施設に応じた節電に取り組むこととする。
 - (4) イベント実施にあたっては、当該イベントの目的を留意しつつ、照明、エアコン等の空調設定を控えるなど節電に努めることとする。
3. 電力削減の基準については、平成22年度と比較した月間使用量とする。
4. 区民へ節電を呼びかけるため、節電方法などを盛り込んだサマーラックキャンペーンを5月1日から展開する。
また、今年度も、猛暑への対応として、高齢者や子供などが一時的に休憩できる避暑シェルター（区施設の一部を避暑のために活用）を用意する。

品川区と東京学芸大学が協定を締結 ～ 経済的に困難な状況にある児童の学習を支援 ～

品川区は平成29年6月12日（月）、国立大学法人東京学芸大学（小金井市）と、経済的に困難な状況にある児童への学習機会に関する協定を締結し、調印式を行う。

同協定は、経済的に困難な状況にある児童への学習機会の充実を図り、相互の連携・協力体制を強化することが目的。これにより、区における教育機会の充実に寄与するとともに、同大学における教育・研究機能の向上を図る。

具体的には、今後、区立学校に通う経済的困難世帯の6年生を対象に40人を募集・選考する。9月から年度末まで、同大学の学生が週2回、タブレットを活用した個別学習と、月1,2回程度、土曜日に対面学習指導を行う。また、希望者若干名には、東京学芸大学附属竹早中学校への進路選択の機会を設ける。

平成26年8月、国の「子どもの貧困対策に関する大綱」制定に伴い、同大学では、「附属学校等と協働した教員養成系大学による『経済的に困難な家庭状況にある児童・生徒』へのパッケージ型支援に関する調査研究プロジェクト」を定め、多角的なアプローチを行なっている。区では、子どもの未来を応援する事業の一環として、学習環境の充実につなげる趣旨から、今回の協定締結の運びとなった。

◆ 学習支援に関する協定を締結 調印式 ◆

1. 日 時 平成29年6月12日（月）午前11時から
2. 会 場 品川区役所本庁舎5階 第五委員会室（広町2-1-36）
3. 出席者 国立大学法人 東京学芸大学 出口 利定 学長
品川区 濱野 健 区長

しながわ 子ども食堂フォーラム ～支援の輪をつくろう～

子ども食堂を運営している方や始めたい方、
手伝いたい方が集まり、今後の活動に向けて情報交換します。

日時 平成29年

6月17日土

14:00～17:00 (13:30 開場)

会場 中小企業センター

対象 子ども食堂やフードバンク活動に興味のある方

定員 50名程度(先着) ※託児有り(先着10名)

費用 第1部：無料 / 第2部：500円

申込 5月22日(月)～受付開始

※お申し込み方法につきましては裏面をご覧ください。

- 第1部 ●講話「こども食堂の目指すもの」
～だんだんの場合～

講師 気まぐれ八百屋だんだん店主
近藤 博子

- 講話「子どもの食事に寄り添ってみて」
～看板1枚からスタートしたこども食堂～

講師 クロモンカフェ店主
薄葉 聖子

- 食品衛生に関する基礎講座
●その他

- 第2部 ●交流会



参加費
500円
(お茶菓子代)

講師プロフィール



近藤 博子

・気まぐれ八百屋だんだん店主。
「こども食堂」の名付け親。
気まぐれ八百屋だんだんでは、寺子屋、各種講座を開催し、民間型の文化センターとしての役割を担う場所となる。2012年に、こども食堂スタート。「こども笑顔ミーティング実行委員会」代表として活動中。

講師プロフィール



薄葉 聖子

・クロモンカフェ店主・

品川区在住
会社員を経て築70年の木造家屋を使ったカフェを開業。2015年秋から「クロモンこども食堂」の活動を開始。もちもち玄米＆野菜いっぱいの健康ごはんを提供しつつ、地元アーティストとのイベント企画にも取り組んでいる。



主催：品川区 / 品川区社会福祉協議会



しながわ子ども食堂フォーラム 参加申込用紙

この申込用紙をFAXいただくか、電話またはHPの専用申込みフォームで品川ボランティアセンターまでお申し込みください。参加の可否については別途ご連絡いたします。応募者多数の場合は、区内で活動予定の方を優先させていただきます。

| 基本情報 |

フリガナ			電話番号	
お名前			FAX番号	
ご住所	〒 -	都道府県		市区町村
メールアドレス				
子ども食堂との関わり	当てはまる番号を○で囲んでください(複数回答可)。 ① 子ども食堂を運営している、手伝っている ② これから子ども食堂を運営したい、手伝いたい ③ 子ども食堂に食材や物品を提供したい ④ 子ども食堂の活動に興味がある ⑤ その他()			

| イベント情報 |

参加するイベント	参加希望を選択し○で囲んでください。(第二部のみの参加は不可)		
	① 第1部のみ参加	② 第1部+第2部交流会(参加費500円)	
託児希望人數 ^{※1}	人	お子さんの年齢 ^{※1・2}	
第1部の講師に対するご質問などあればご自由にご記入ください			
第2部の交流会に対するご要望などあればご自由にご記入ください			
しながわ子ども食堂 ネットワーク会議の参加について ① 参加したい ② 参加したくない ③ 参加については検討したい			
今後、年に2回ほど品川区内で子ども食堂を運営している方や始めたい方、手伝いたい方またはフードバンク活動に興味のある方が集まって情報交換やテーマを決めて勉強する場を設けます。 登録制となりますが、参加したい・検討したいとお答えいただいた方には別途ご案内させていただきます。			

※1: 託児希望ありの場合、必ずご記入をお願いします。 ※2: 希望されても定員の関係でお断りさせていただく場合もございます。

※ご記入いただいた個人情報は、上記以外の目的で使用いたしません。

会場

中小企業センター
品川区西品川1-28-3

[アクセス]
 東急大井町線「下神明駅」徒歩2分
 JR線・東急線・りんかい線「大井町駅」徒歩10分



申込・問い合わせ

品川区社会福祉協議会
品川ボランティアセンター

TEL: 5718-7172
FAX: 5718-0015

H P: <http://shinashakyo.jp/volunteer/>

